公開シンポジウム

動物の安楽死を考えるIII

― 科学・倫理・社会の視点から ―

動物福祉の向上と社会的理解の促進をめざして

動物に関わる倫理的課題への社会的関心が高まる中、「安楽死」は、
動物を不必要な疼痛や苦痛・苦悩から解放するための重要な獣医学的課題です。
本シンポジウムでは、実験動物、伴侶動物、野生動物、シェルターメディスンの
各分野における現状と課題について、専門家による講演を通じて理解を深め、
我が国における科学的根拠に基づく安楽死のあり方を議論します。



2026年11月28日（土）
13:00 ～ 15:05

オンライン開催
（参加費無料）

どなたでもご参加いただけます

プログラム

司会　石塚 真由美（日本学術会議連携会員／北海道大学獣医学研究院 教授）

座長　田中 亜紀（日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科 特任教授）　中村 進一（岡山理科大学獣医学部獣医学科 講師）

13:00	開会の挨拶	堀 正敏 （日本学術会議 第二部会員／東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学研究室 教授）
13:05	実験動物の安楽死を考える前に ― 動物実験・動物福祉・制度を知る ―	坂本 雄二 （株式会社ケー・エー・シー）
13:35	実験動物と伴侶動物の安楽死を考える ― 実験動物医学専門医制度、麻酔科学、米国獣医学会「動物の安楽死指針」を手がかりに ―	佐々木 一益 （秋田県立循環器・脳脊髄センター 主任研究員／袋原どうぶつクリニック）
14:05	野生動物の保全管理における捕殺・安楽死と動物福祉 ― 現場の現状と課題 ―	森光 由樹 （兵庫県立大学大学院（共生博物部門）准教授）
14:35	シェルターメディスンにおける安楽死とワンヘルス	木原 友子 （日本獣医生命科学大学 応用獣医学部門 野生動物学研究室 助教）
15:05	閉会の挨拶	高井 伸二 （日本学術会議 第二部会員 連携会員／北里大学 名誉教授）

主　催　日本学術会議 食料科学委員会、食料科学委員会・基礎医学委員会合同獣医学分科会、食料科学委員会・農学委員会合同食の安全分科会

共　催　日本法獣医学会

参加申込
右のQRコードからお申し込みください。